

県内の景気動向

全産業ベース総合全項目で悪化回答増加

売上・採算面の厳しさ目立つ結果に

1998.8

- 本調査の対象企業は県内の中小企業1000社
- 今回調査の有効回答企業数は423社
- 回答企業の業種別内訳
製造業190社・建設業49社・卸売業49社・小売業78社・サービス業57社

概況

9月の調査結果（8月末時点）によると前回調査と比較し、全産業ベースの総合全項目で悪化となった。

業種別にみると、製造業は、採算を除き悪化の動き、建設業は、全項目で悪化の動き。卸売業は、資金繰りを除き悪化の動き。特に業況で大きくD I値を下げた。小売業は、全項目で悪化の動き。特に売上・資金繰りで大きくD I値を下げた。サービス業は、採算・資金繰りで悪化となる。

3カ月前の予想は、全産業ベースの総合全項目で当月調査結果のD I値と比較すると改善予想。また各業種においても、建設業の資金繰りを除いて、格差はあるものの改善を見込んでいる。

今回の調査結果では、売上・採算の2項目でマイナスD I値が70を越えるという結果となった。先行き予想の結果からみても売上・採算の両項目は他項目より厳しいD I値となっている。今後も企業の収益力低下が続くことが懸念される。また、今回結果は前回調査結果に反し悪化回答が増加するという結果となった。最近数ヶ月は悪化回答の増加、減少を繰り返す傾向となっている。

業況

製造業では前月良化がみられた「精密機器」でD I値を下げた他、「酒造」「印刷」「一般機械」で厳しい結果となる。建設業は「土木」「建築」ともにわずかながら悪化。卸売業は「衣服卸」に若干の改善みられるも「飲食料卸」「青果物卸」「建築材料卸」で厳れた「しい結果となった。小売業は前月良化のみら中小スーパー」で悪化となった他、「飲食料販売」もD I値を下げた。サービス業は「観光旅館」に若干の改善みられるも「タクシー」「情報サービス」で悪化となった。

売上

製造業は前月良化がみられた「精密機器」でD I値を下げた他、「酒造」「織物」「印刷」で厳しい結果となる。建設業は「土木」「建築」ともに悪化となる。卸売業は「衣服卸」に若干の改善みられるも「飲食料卸」「青果物卸」「建築材料卸」で厳しい結果となった。小売業は前月良化のみられた「中小スーパー」で悪化となった他、「飲食料販売」「家具・建具販売」でD I値を下げた。サービス業は「観光旅館」に改善みられるも「タクシー」「情報サービス」で悪化となる。

採算

製造業は「酒造」「プラスチック」に若干の改善みられるも、前月良化のみられた「精密機器」で悪化となった他、「印刷」「電気機器」でD I値を下げた。建設業は「土木」「建築」ともに悪化となる。卸売業は「衣服卸」に若干の改善みられるも「機械器具卸」「建築材料卸」でD I値を下げた。小売業は「家電品販売」に若干の改善みられるも「中小スーパー」「自動車販売」「家具・建具販売」でD I値を下げた。サービス業は「タクシー」「情報サービス」でD I値を下げた。

資金繰

製造業は「食料品」「印刷」「鉄鋼・非鉄」「精密機器」を除いて格差はあるもののD I値を戻した。特に「酒造」「ニット」で改善がみられた。建設業は「土木」に改善みられる。卸売業は「青果物卸」「機械器具卸」でD I値を下げるも「衣服卸」「飲食料卸」に若干の改善みられた。小売業は全業種でD I値を下げた。特に「衣料品販売」「家具・建具販売」で厳しい結果となった。サービス業は「タクシー」「情報サービス」で悪化となった。